

報道関係各位

2014年4月18日
スターツ出版株式会社
株式会社毎日新聞社

ケータイ小説サイト「野いちご」7周年記念
「15歳のニュース」100号突破記念
コラボ企画「15歳のニュース×野いちごコラボ連載小説」のお知らせ

スターツ出版株式会社（本社・東京都中央区、代表取締役社長・菊地修一）と、株式会社毎日新聞社（本社・東京都千代田区、代表取締役社長・朝比奈豊）は、スターツ出版が運営するケータイ小説サイト「野いちご」、毎日新聞社が発行する中学高校生向け紙面「15歳のニュース」とのコラボ企画「15歳のニュース×野いちごコラボ連載小説」を5月10日よりスタートします。

「15歳のニュース」紙面に、「野いちご」が生んだ人気ケータイ小説作家の書き下ろし作品を連載するとともに、「野いちご」内で中高生読者の悩みを募集し「15歳のニュース」紙面で作家（美嘉）が回答します。

最初に登場するのは、ケータイ発のベストセラーとなった「恋空」の作家、美嘉さんです。美嘉さんにとっては1年半ぶりの新作にあたり、また活字での小説連載は初めてです。

両社は、毎年「日本ケータイ小説大賞」を主催し、新しい才能を発掘し、広く紹介するとともに、書籍化して中高生に活字に親しんでもらう取り組みを続けてきました。

■美嘉さんについて

・プロフィール

ケータイ小説家。2006年デビュー作の『恋空』が発売後1ヶ月でミリオンセラーに。その後コミック化、映画化、テレビドラマ化されケータイ小説ブームのきっかけをつくる。その後も定期的に新刊を刊行、ケータイ小説の第一人者となる。近著は『ガムボールマシーン』（いずれもスターツ出版刊）。

・美嘉さんからのメッセージ

今日、生きていることは奇跡。明日が来ることも奇跡。
今隣にいる大切な人に、出会えたこと。それはすごくすごく幸せで大きな奇跡。
失ってから気付いても、遅いんです。「今」は1秒後には過去になる。もう二度と戻ってこない。だからこそ「今」がある奇跡を感じてほしい、「今」を大切に生きてほしい。これが小説を通して私が一番伝えたいことです。

■ケータイ小説サイト「野いちご」とは

数々のケータイ小説を出版しているスターツ出版株式会社が運営しているケータイ小説サイトです。人気作家の作品や新作も全て無料で読み放題！ またケータイ小説を積極的に書籍化しています。ケータイ小説サイト『野いちご』 <http://no-ichigo.jp/>

■「15歳のニュース」とは

1936年に創刊された国内でもっとも歴史のある「毎日小学生新聞」（日刊、タブロイド判、99000部）の土曜日の別冊です。「毎日中学生新聞」が2006年3月に休刊となってから、読者から中学生向けコンテンツの復活の声を受けて、毎日新聞創刊140年事業の一環として、2012年3月に誕生。2014年3月22日付で100号を数えました。話題のニュースのわかりやすい解説や背景、1週間のニュースが一目で分かる「ニュースファイル」など、中学高校生の目線にたった紙面が人気です。購読は、毎日小学生新聞（消費税込み月額1580円）の購読となります。最寄りの毎日新聞販売店かフリーダイヤル0120・468・012へ。ニュースサイト「毎日.jp」（<http://mainichi.jp/>）でも申し込むことができます。

■問い合わせ先

- ・「野いちご」または美嘉さんについて

東京都中央区京橋 1-3-1 八重洲口大栄ビル7F スターツ出版株式会社

広報：関戸（セキド） TEL 03-6202-0311（代表）

MAIL contact@starts-pub.jp

- ・15歳のニュースについて

東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 毎日新聞学生新聞編集部

「15歳のニュース」担当 西村隆、竹花周

直通電話03・3212・2817